

# 高齢者向けスマホ操作技術普及事業（助成事業名）

NPO 法人健康・生きがい就労ラボ

## 1. 事業が目指すところ

背景)

ウイズコロナ、ポストコロナの時代のもと、DXに対応した生活者であることが求められている。しかし、教えてくれる家族などがいないなどの状況にある高齢初心者が取りこぼされた状況であるにも関わらず、**使わないと生活が難しくなる状況に追い込まれつつある**。しかし、docomoなどのキャリアの教室は、自身が使用している機種とは異なり一般的な機種での座学が中心。また、覚えたことを忘れやすいというシニアの特性にあった学習方法を採用していない。

### 事業企画) 高齢者視線に立つた講座運営

- ①受講者2～3人に1人の割合で、受講者に近い年齢のチューター（サポーター）を配置する
- ②自身のスマホの機種に合わせて、グルーピング
- ③一般的な知識を得る前に、自身のスマホを知る
- ④学んだ学習が定着しやすい教え合えるようグループ演習方式
- ⑤シニアが見やすく、携帯しやすいオリジナルテキスト
- ⑥高齢者のスマホ使用のリスクやブロック対応法を紹介
- ⑦講座後のスマホライフを支援するアプリの紹介や提供
- ⑧忘れても再度学習する機会を何度も設ける  
例：スマホカフェ、homecoming ディ
- ⑨教え合うことが一番の学びであることから、「あなたが学ぶことで、社会貢献できる」と志を持って学んでもらえるようチューターを育成
- ⑩シニアチューターを高齢者のプチ仕事（最低賃金以上）と捉え、高齢者の新たなプチ就労分野として活躍の場を提供



チューターがきめ細かく寄り添いながら実習

同じ機種でグルーピングし、講師が学習項目をファシリテート



カメラ機能の実習に近隣へ撮影実習



受講生のクチコミで評判を呼び他行政機関からも見学相次ぐ、朝日新聞社などのマスコミの取材も



オリジナルテキスト



あなたがスマホを「学ぶ」ことで、社会貢献ができる！  
参加費 500円  
テキスト代

**チューター候補養成講座3日コース開講！**

チューターとは、シニア初心者向けスマホ教室のサポーターとして活動していただける方で、有償ボランティアです。年齢50歳以上の方で、当団体主催の初心者シニア向けスマホ教室をサポートする方を育成する講座です。

2021年12月14日 12月21日 2022年1月11日  
全3回コース  
18:00~19:30

ソリオ2 宝塚市立男女共同参画センターにて開催  
全ての日程を受講した方には講座修了書を行います。

申し込みは、QRコードで申し込みフォームへ  
主催：NPO 法人健康・生きがい就労ラボ  
後援：宝塚市

<チューター候補 養成講座チラシ>  
コロナ禍にも関わらず  
また、広報期間が10日程にも関わらず受講生が集まり、  
チューター候補が16名誕生。  
2回の実習を経たチューターも誕生し、学びの輪は拡大

## 2. 活動一覧

	項目	実施日	参加者
1	プレミア宝塚スマホ講座		
	初めての人向けスマホ講座（2回目）	8/19, 8/26, 9/2	18名
	初めての人向けスマホ講座（3回目）	11/4, 11/11, 11/18	18名
	初めての人向けスマホ講座（ステップアップ講座）	10/21, 11/4, 11/18, 12/2, 12/9	18名
2	マッチングアプリについて	9/5, 9/25	6名
3	コミュニティすみれのスマホ講座	11/27, 12/4	16名
4	チューター養成講座	12/14, 12/21, 1/11	16名
5	中央公民館スマホ講座	2/17, 2/24,	20名
6	身体障碍（がい）者支援センター	1/27, 2/3	6名
7	中央図書館スマホ講座	3/14, 3/21	
8	シニアのデジフェス	3/6	100名 予定

## 3. 成果や課題点

### (1)成果

生活の中に実用的に使えるスマホが浸透することができるようになるモデルが確立できたと思う。コロナ禍で募集人数が少ないにも関わらず、毎回応募者が多く、抽選に漏れた方から、また、学びたいという方が実施施設に訴求し、追加での開催が相次いだ。

シニアの学びたいという欲求をある程度満たすことができた。また、チューターというプチ就労は、働きたいというミドル・シニアのプチ就労として認知していただき、自分の学びが社会貢献になるということで両手をあげて受け入れられた。

### (2)事業の課題点

チューター候補、チューターの管理。チューターの中には、講師として活動したいという方が多く、学びの継続とともに学びの実習の場の提供をしていかねばならない。シニアに心を寄せながら、指導するために、質を落とさないようにすること。

## 4. 今後の展望

宝塚での成果を進化・深化させ、成功モデルとして、兵庫県県下に拡大させて行きたい。

チューター、講師を増大させていきたい。